平成28年度 事業報告

平成28年度も、「文化芸術で歓びと希望を感じるまちづくり」を理念に、法人として受託した入間市文化創造アトリエの指定管理業務及び法人独自の事業を展開した。

1. 文化創造事業

事業実施に当たっては「プラン推進会議」で計画を共有し、「ひとづくり」「魅力づくり」「芽づくり」「まちづくり」の各事業をディレクター、スタッフが協調して行った。事業計画は、単年度ではなく長期的な視点で立案ことにしている。事業は、計画通りに実施したほか、新規の事業も加わり多くの方に文化芸術を享受していただけたと思う。

[指定管理における文化創造事業]

市民の運営を基本とするアトリエ設置条例に基づき、事業計画は、各分野のディレクターと事務局が内容、時期などを立案していった。

事業別については下記のとおりである。

- ① 「ひとづくり」事業では、文化芸術に関心を持つ方、それを支えるスタッフなどを積極的に育てていく企画を行っている。「アート散歩」では、アートに関する歴史や鑑賞を直接美術館などを訪ね学ぶという企画で、本年は山梨の美術館と横浜の歴史建物を訪問した。その他、将来のディレクター候補の発掘と育成、公演などに当たって案内や誘導、終演後の撤収など運営に関わるスタッフの育成を行った。
- ② 「魅力づくり」事業では、「のこぎり屋根の音楽会~アフクヌーンコンサート~」で気軽な音楽機会を提供し、「アミーゴライブ」「落語会」「夕涼みライブ」「バースデーライブ」など上質な文化芸術を鑑賞する機会を提供してきた。サロン洋を活用した「アートサロン展」は3回開催した。地域産業である染織体験工房も継続して実施した。魅力あるアミーゴ、入間をアピールすることができた。
- ③ 「芽づくり」事業では、「ドラマ工房」「アート事業」などを実施した。「ドラマ工房」は、公募市民で作る「劇団アミーゴ」の稽古を通し、市制施行 50 周年記念式典や博物館アリットでの公演をはじめ、中学生の授業の一環で地域の織物産業をテーマに 10min シアターの公演を行った。「アート事業」では、大人対象の「アート講座」、子ども対象の「遊び場アートスタジオ」を実施した。
- ④ 「まちづくり」事業では、文化芸術を通した地域との関係づくりを重視して「アートな春フェス」「夏フェスタ」「クラフトフェア」を開催した。特に、「クラフトフェア」は、地域のイベントとして定着し、多くの方の来場があり、アミーゴの存在をアピールすることができ成果があった。「春フェス」は3度目の取り組みで、プロのアーティストがホールや館庭を利用し展示とワークショップを行い、アミーゴの春をアートで楽しんだ。

[法人独自の文化創造事業]

指定管理業務である文化創造事業のほか、長年培った事業ノウハウをもって、多くの NPO 法人独自の事業を行った。

アミーゴの施設は織物産業と埼玉県繊維工業試験場をルーツとしており、その歴史と遺産を大切にし、次世代に伝えることで観光やまちづくりにつなげていくことが重要だと考えている。本年度は、そのことを意識し、埼玉県 NPO 基金事業の助成金を得て「絹と木綿のものがたりフォーラム」を開催した。繊維産業でネットワークとコミュニティづくりを行い成果があった。

学校、子ども対象に「学校古典芸能鑑賞会(狂言・落語/三味線)」、子どもゆめ基金の助成を受けた「AMIGO!クリエーターズ」、県の文化振興基金の助成を受けた「こんにゃく座公演&ワークショップ」、地域の中学校の授業の一環として劇団アミーゴとともに「織物とアミーゴの歴史」の学習会を行った。また、「公民館落語会」などアウトリーチ事業、西武5区の敬老会の支援などを行った。「狂言会」は市制施行50周年を記念し、産業文化センターで開催した。

2. アトリエ施設管理事業(指定管理事業)

- ①市民ニーズに対応した窓口サービスを心がけ、利用率の向上に努めた。
- ②来館者、利用者の安心安全の確保とアメニティー空間を確保するため、施設の修繕、 清掃美化に努めた。
- ③施設の広報を積極的に行った。HP,フェイスブック、ツイッター、新聞社、ミニコミ紙、情報サイト、ケーブ ル TV など。

3. 各種会議の開催

総会、理事会、プラン推進会議、評議員会のほかアミーゴ事業の中長期計画を考える全体会議を開催した。(役員、ディレクター、サブディレクター、評議員 22 名参加) (7/16米)

4. その他の活動

- ①希望する団体に施設及び運営の説明紹介を行った。
- ②ガーデンボランティア活動。館庭美化のため、ボランティアにより除草作業を春から秋にかけて月2回程度13回行った。
- ③交流会の開催
 - ・5/24(火)総会終了後に会員交流会を開催。事業のプレゼンテーションを行った。
 - ・1/16(月)スタッフ新年交流会を開催した。
- ④研修会等の開催と参加
 - ・9/14(木)鎌倉(鎌倉文学館、鎌倉能楽堂) ヘスタッフ研修会を実施した。(25名参加)
 - ・8/2~4 (財) 地域創造研修会へ7名の理事監事・事務局が参加した。
 - ・1/30 (月) 埼玉県共助社会づくり課主催「共助コン」~一人ひとりが共助仕掛人~ に参加。(2名)
 - ・3/13(月)埼玉県文化振興課主催「ARTでまちづくり交流会 in 川越」に参加。(4

⑤広報活動

- ・ホームページ、フェイスブック、ツイッターなどによる情報提供を常時行っている。
- ・広報紙「赤いのこぎり屋根」を5回発行した。
- ・(財) 地域創造に定期的に記事を提供している。
- *このほか様々なメディアに取り上げられました。
- ・埼玉新聞に学校狂言アウトリーチと「いるま狂言会」記事が掲載される。
- 「絹と木綿のものがたりフォーラム」関連で読売、朝日、上毛新聞に記事掲載される。
- ・情報サイトに掲載。西武鉄道お出かけサイト「ぐるっとプラス」
- ・ミニコミ雑誌に掲載。埼玉トヨペットオーナーズマガジンブリッジ 手織り工房紹介記事。住宅企業のパンフレットに紹介記事。「ぱど」に文化事業記事掲載。
- ・テレビ、映画撮影で利用とクレジット。